

同志社大学

2014年度 個人研究費研究経過・成果報告書

年 月 日提出

所 属	職 名	氏 名
社会学部	教授	板垣 竜太
研 究 題 目	北朝鮮における人文社会科学についての基礎的研究(1945～1969年)	
研 究 成 果 の 概 要	<p>2014年度は次のような調査を実施した（主要なもののみ）。</p> <p>(1)モスクワ(ロシア)調査(2014.8)：ロシア国家図書館、外国文献図書館、科学アカデミー等において文献調査を実施し、朝鮮語学の元老にインタビュー調査を実施した。 (2)延辺(中国)調査(2015.3)：延辺大学図書館、延辺州立図書館等において文献調査を実施した。 (3)労働新聞基礎調査：内外に点在する『労働新聞』の所在の一覧を作成した。</p> <p>次のような国際シンポジウムをコーディネートし（180名参加）、司会をつとめた。</p> <p>2014.8.2「北朝鮮研究の新たな視座－生活、文化、歴史－」（於・同志社大学）</p> <p>主題に関連した次のような編著、論文を公刊した。</p> <ul style="list-style-type: none">○板垣竜太・コ ヨンジン共編著『北に渡った言語学者・金壽卿（キム・スギョン）の再照明』同志社コリア研究センター，222p, 2015.○이타가키 류타(板垣竜太)「월북학자 김수경 언어학의 국제성과 민족성 [越北学者・金壽卿言語学の国際性と民族性]」, 신주백 엮음, 『한국 근현대 인문학의 제도화: 1910~1959』 해안, pp. 359-410, 2014.○이타가키 류타(板垣竜太)「김수경(金壽卿)의 조선어 연구와 일본: 식민지, 해방, 월북 [金壽卿の朝鮮語研究と日本: 植民地、解放、越北]」 『社会科学 (同志社大学人文科学研究所)』 44(1), pp.61-98, 2014.	